

# 授業科目 基礎看護学概論

【担当教員名】  佐藤 信枝		対象学年	1	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	○	○	
【概要・一般目標：G10】 看護とは何かを学ぶために、看護の構成要素である人間・環境・健康・看護について理解する。 そして、これから学ぶ看護学を考えていくための動機づけとする。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護とは何かについて探求する姿勢をもつことができる。</li> <li>2. 看護の歴史的背景を知り、現代の看護の考え方がわかる。</li> <li>3. 看護の基本的概念を述べることができる。</li> <li>4. 看護活動の場と役割を説明できる。</li> <li>5. 人間と環境について推論することができる。</li> <li>6. 健康と看護について推察することができる。</li> <li>7. 保健医療システムで看護が機能する法制度、他職種との連携について知ることができる。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	本学の看護学の構成・学習の進め方、歴史のなかの看護			1. 2	講義と当日課題
2	我が国の看護の概念、日本看護協会			1. 2. 3	講義と当日課題
3	人間と環境			1. 5	講義と当日課題
4	健康と看護			1. 6	講義と当日課題
5	看護の役割と業務			1. 2. 4	講義と当日課題
6	看護活動			1. 2. 4	講義と当日課題
7	保健医療福祉システムと看護			1. 7	講義と当日課題
8	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		系統看護学講座 専門分野1 看護学概論	茂野香おる、長谷川万希子、林千冬	医学書院	2012・2,400円＋税
参考書		看護学概論	小玉香津子	文光堂	2008・2,400円
その他の資料		看護覚え書 第6版	Nightingale, F	現代社	2007・1,700円＋税
【評価方法】 当日課題 40% 試験 60%			【履修上の留意点】 授業の時に参考文献の提示をするので、教科書以外の知識・興味を持てるように学習する。		